



特集

オオルリシジミを守る

「オオルリシジミって何…」

多くの人に聞いてみるとそうした答えが返ってきます。八重原や御牧原では聞き慣れている人が多いのですが、ほとんどの人は知らない状況です。

その昔は東御市でもオオルリシジミは多く生息していました。しかし、現在は環境省から日本国内において絶滅危惧Ⅰ類に登録されているとても貴重なチョウです。

その原因として、自然界、特に里山の環境変化、農薬散布、圃場整備による大規模な土地改良、乱獲などが考えられ、オオルリシジミは自然界においてその姿を消しつつあるのです。

そのような状況のなか、市内の人々によってオオルリシジミの絶滅を防ごうと保護活動や自然繁殖をさせる取り組みが行われています。

そこで今回の特集は、絶滅の危機に瀕^{ひん}しているオオルリシジミの生態や現状、そして保護活動の取り組みをお伝えします。

この特集により、市民の皆さんにオオルリシジミをより身近に感じて欲しい…。そして多くの皆さんが知識を得て関心を持ち、行政と市民が一体となってオオルリシジミを守るとともに美しい東御市の自然を守ることを考えて欲しいと願います。